

油圧ショベル(クローラ式) 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 27 年 7 月 25 日 様式SR-EHC-01-C

証明書
発行No. 7-79 標準
No. 0945658

メーカー名	ヤンマ-建機		管理No.	R4-079		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	V1017		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才	
製造 番号	07406		稼働 時間	843 h		検査業者登録番号	第 1 7 号	
性能	0-04m³		車 検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 実施場所	那覇市天久		検査者 氏名	平川善之 (印)		責任者 氏名	マダテクノ(株) マダテ 小吉 (印)	
検査 年月日	H27 年 7 月 25 日							

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容	
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転 (950 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min ⁻¹) ★ d エアクリナー 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e エアクリナー ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 弁すき間 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ h 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ j 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× ★ k 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ l エンジンマウント ブラケットのき裂・変形・緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ —	— — — — — — — — —	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	—	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	—	
	4	冷却装置	水漏れ、汚れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓	—	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓	—	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
	7						
	走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、探傷器	✓	—
		10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュき裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	—	—
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落・たわみ	目視、スケール	✓	—
		12	履帯調整装置	作動・調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	—
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	—
14							
制 動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	—	
	16						
作 業 装 置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	—	
	18	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓	—	
	19	ブレード	亀裂・変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓	—	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	—	—	
	21						
油 圧 装 置	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	—	
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	—	
	24	配管(ホース類、高压パイプ)	亀裂・損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	—	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	✓	—	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	✓	—	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	旋 回 用 冷 却 用 走 行 用 ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー 目視、操作、スケール、タイマー	✓ ✓ ✓ ✓	— — — —

3 年 間 保 存

R 4-079

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、係傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓		
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		—	—	—
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	レ
	49						
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	★ ★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—

要請等
事業者への

次回特定自主検査実施年月 H28 年 7 月

才仙等は使用前に点検以下をい。

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に＊印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は＊印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号

交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
X	△	A	T	C	L	—